

## チャレンジショップ「タヌたまプラザ」のオープンについて

札幌市では、小売・サービス業等の起業家の育成と都心部商業地の活性化を目的として、新たに店舗経営を目指す起業家を対象に、街なかの空き店舗を貸し出し、専門家による経営アドバイス等支援を受けながら、店舗営業を試行してもらうチャレンジショップ事業を初めて行います。

この事業は、本市が、都心部のまちづくり組織である札幌TMOに委託して実施するもので、このたび、市内の創業意欲のある多数の応募者の中から、4人の出店者を選考し、7月9日(金)にオープンする運びとなりました。

出店者の方々には、実際に店舗営業を試行していただき、毎月1回程度の経営アドバイスを受けて、狸小路商店街の活動にも参加しながら、営業をするうえでの実務的なノウハウや情報を習得していただくこととなります。

札幌TMOは札幌商工会議所の一組織で、商店街・事業者・行政・市民などをつなぐコーディネーターとして、中心市街地活性化に取り組んでいます。

### 1 事業の必要性

これまで、商工会議所やさっぽろ産業振興財団などでは、創業を志す人に対する講座等が行われていましたが、経営体験の不足や実際に運営していく過程で生じる接客、資金運用、商品管理等の具体的な課題への対応が不足していました。

また、新規に開業する際には、創業者がすべてのリスクを自ら負って始めることとなるため、志のある起業家でも、最後の一步を踏み出せない場合も想定されることから、公的機関が店舗を用意し、専門家の指導を受けながら経営の実体験をすることで、起業のリスクを減少させる必要があると考えたものです。

さらに、都心部で新たな商業活動が展開されることで、街を訪れる人の増加も期待されます。

### 2 事業内容

狸小路4丁目の商店街サロンに4店を約8カ月間入居させ、本格的な独立開業に向けた経営アドバイスを行いながら、実際に商業活動を展開していただきます。

オープン日及び出店期間

オープン 平成16年7月9日(金)

出店期間 オープンから平成17年3月15日(火)までの約8カ月間

場 所

狸小路4丁目「狸小路商店街サロン」1階部分(狸小路商店街が所有)

店舗全体20坪 1店舗は約3.5坪(共用部分を含む)

営業時間、定休日

出店者同士で話し合っただけで決定するため、現在は未定

経営アドバイスの内容

札幌商工会議所中小企業相談所の専門相談員による、開業手続、経理、仕入れ、商品陳列、販売計画、収支計画、接客など。

## 事業費

12,500 千円（改装費，賃貸費，経営アドバイス費，広告宣伝費等）

### 1 店舗負担額

25,000 円/月（光熱水費は別途）

「タヌたまプラザ」の由来

チャレンジショップの名称は，狸小路商店街で最初の一步を踏み出す起業家の卵が集まる場所（プラザ）を略して名付けた。

## 3 出店者の選考経過

### 募集対象者

20歳以上で，創業意欲があり，札幌市内での開業を目指す方。

業種は，小売業，サービス業を主とする。

### 事前説明会

平成16年5月20日（木）参加43人，24日（月）参加50人

### 募集期間

平成16年5月12日（水）～6月1日（火）

### 申込者

51人（男性24人，女性27人）

### 選考結果

札幌商工会議所中小企業相談所の専門相談員やさっぽろ産業振興財団などの審査員による書類審査や選考会を経て，6月10日に次の4人の出店者が決定

氏名 （共同参加者）	年齢・性別	主な商品	主な価格帯（円） 顧客層	職歴
加藤 達也 （妻と）	52歳 男性	イタリアをメイン にした輸入雑貨	2,000～7,000 15～35歳女性	家電メーカー （30年）
野沢 千寿江 （知人と）	20代後半 女性	デニムを中心とし たリメイク商品	3,000～10,000 子供～大人	アパレル販売員 （5年）
佐藤 美幸	37歳 女性	生活雑貨	800～6,000円 20～50代女性	洋服販売 （4年）
大澤 あずさ （夫・知人と）	34歳 女性	国内外の人形及び 人形小物	2,000～50,000 20～50代	図書館 （12年）

### 【問い合わせ先】

札幌商工会議所 TMO事務局 電話 231 - 3828

札幌市経済局産業振興課 電話 211 - 2352